

決算報告

関財政課(☎231-1160)

◆総合的所見

活力ある街であり続け、市民の皆さんが夢を語り、希望を叶えることができる『希望の街・下関』を実現するため『未来へと躍進する街』『力強く躍動する街』『安全・安心の街』『改革に挑む街』の4つの視点を柱とした諸施策を、着実に実行しました。

また、新型コロナウイルス感染症対策や物価高騰対策を中心とした社会的課題に対応するため、7次にわたる補正予算を編成しており、感染防止対策や事業者に対する事業継続支援、子育て世帯への生活支援等、経済対策等を実施しました。

一般会計の歳入歳出差引決算額(形式収支)は51億4989万円でした。このうち、翌年度へ繰り越すべき財源は9億4303万円で、形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は42億686万円の黒字となりました。

決算書は、市HPや市役所本庁舎西棟1階、各総合支所本庁各支所、各図書館で見ることが出来ます。

▼市HP



家計に例えると

令和4年度の一般会計歳入歳出決算額を、市の人口(249,012人/令和5年3月31日現在)で割ってみました。

- 支出 (歳出)**
- ▷医療費(扶助費)
…子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の終了により減少
 - ▷家の修繕・改築など(投資的経費など)
…新総合体育館整備等の建設事業費の増により大きく増加
 - ▷預金(積立金)
…ポートレース未来基金の積立金の増により大きく増加

- 収入 (歳入)**
- ▷給料(諸手当)(各種交付金・地方交付税)
…地方特例交付金や地方交付税の減により減少
 - ▷不動産収入・利子(財産収入など)
…ポートレース事業収入の増により大きく増加
 - ▷預金引き出し(繰入金)
…基金の取り崩しが増え、大きく増加

名称	令和3年度	令和4年度	割合
食費・教育費・公共料金・生活用品費など(人件費・物件費)	15万3千円	16万2千円	28.9%
医療費(扶助費)	13万7千円	11万9千円	21.2%
ローン返済(公債費)	5万5千円	5万2千円	9.3%
子への仕送り(繰入金)	6万円	6万円	10.7%
交際費など(補助費など)	4万4千円	5万2千円	9.3%
家の修繕・改築など(投資的経費など)	3万6千円	5万3千円	9.4%
預金(積立金)	1万3千円	6万3千円	11.2%
合計	49万8千円	56万1千円	100.0%

名称	令和3年度	令和4年度	割合
給料(基本給)(市税)	12万8千円	13万2千円	22.7%
給料(諸手当)(各種交付金・地方交付税)	14万7千円	14万2千円	24.4%
パート収入(使用料・手数料など)	1万5千円	1万6千円	2.7%
親からの援助(国県支出金)	15万4千円	15万4千円	26.5%
ローンの借り入れ(市債)	3万4千円	3万円	5.1%
預金引き出し(繰入金)	3千円	1万3千円	2.2%
不動産収入・利子(財産収入など)	2万3千円	7万6千円	13.1%
前月の残り(繰越金)	1万2千円	1万9千円	3.3%
合計	51万6千円	58万2千円	100.0%

新型コロナウイルス感染症対策

[主な事業]

- ▷住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業
- ▷発熱外来(地域外来・検査センター)業務
- ▷新型コロナウイルス感染症宿泊療養事業
- ▷新型コロナウイルスワクチン予防接種事業
- ▷中小企業経営革新事業費補助金
- ▷プレミアム付商品券発行支援事業
- ▷あれこれ使える!下関おトククーポン事業

物価高騰対策

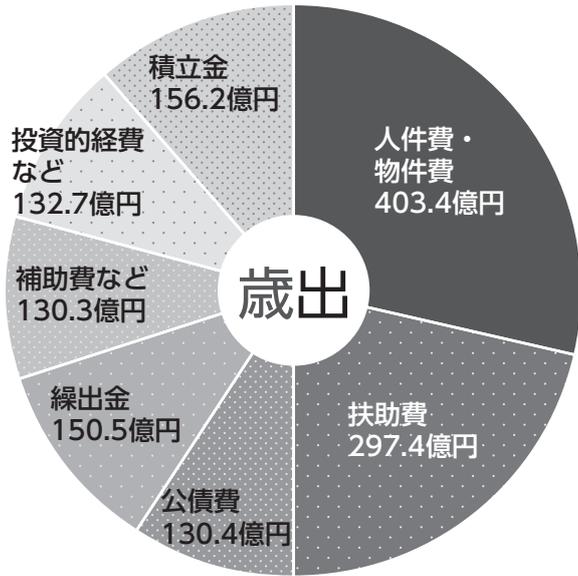
[主な事業]

- ▷価格高騰緊急支援給付金給付事業
- ▷子育て世帯生活支援特別給付金給付事業
- ▷未就学児子育て世帯応援給付金給付事業
- ▷省エネ家電買い替え促進事業
- ▷貨物自動車運送事業者支援事業
- ▷公共交通事業者事業継続支援金
- ▷学校給食費支援事業
- ▷水道料金支援事業

※ページ内の表やグラフは、金額を四捨五入しているため、内訳の合計は一致しない場合があります

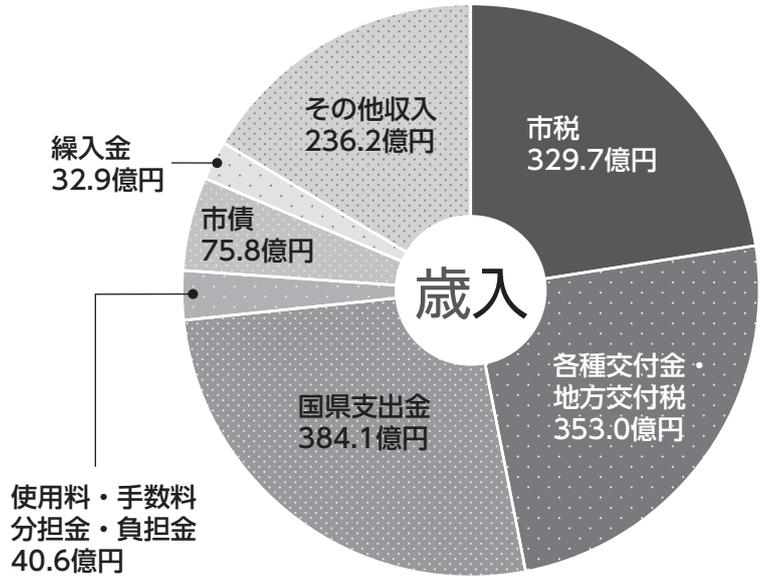
一般会計

歳出 1,400億8,885万円



一般会計

歳入 1,452億3,874万円



基金・市債

名称	令和3年度	令和4年度
基金残高	151億3,175万円	299億2,290万円
市債現在高	1,187億4,974万円	1,136億6,184万円

健全化判断比率

名称	令和3年度	令和4年度	早期健全化基準
実質公債費比率	10.1%	10.0%	25.0%
将来負担比率	64.1%	41.0%	350.0%

※実質公債費比率…公債費などの比重を示す比率

※将来負担比率…地方債残高のほか一般会計などが将来負担すべき実質的な負担をとらえた比率

主な取り組み

未来へと躍進する街



- 新学部の設置による総合大学の魅力向上や地域貢献を促進するため、校舎建設工事等に着手しました。
- 地域ポータルサイト「しもまちプラス」と市HP及び学校サービス「きらめきネットコム」の連携を進め、高質なサービスを提供しています。

力強く躍動する街



- 光の山プロジェクトとして火の山全体の基本計画の策定や展望デッキのデザインコンペの実施等、魅力ある観光拠点整備に着手しました。
- 「くじらの街 下関」として地域を活性化させるべく、新たな捕鯨母船「関鯨丸」の建造に係る一部経費を支援しました。

安全・安心の街



- 長寿命化総合計画に基づき、施設の延命化を図るため、リサイクルプラザや奥山工場180t炉の基幹的設備改良を進めました。
- スポーツ振興の中心的拠点となり、防災拠点の機能も兼ねた施設として、新総合体育館の建設工事に着手しました。

改革に挑む街



- 未利用財産となった建物付き土地の効果的な利活用を図るため、民間事業者への需要調査を実施しました。
- デジタル技術を活用した便利な行政サービスの一環として、歴史博物館等の3施設でキャッシュレス決済を導入し、運用を開始しました。